

# ともしに働きながら 変化する日々

いつも一緒に過ごしている利用者の方々が、日々の成長や変化が見えにくいところがあります。職員も改めて気づく利用者の方の変化。今回はその変化を職員、また、施設外の方にも聞いてみました。皆さんどういったことを見つけたのでしょうか？

## 企業とのかかわりの なかで

Yさんは足羽ワークセンターのケアホームを利用されています。ケアホームでの様子は一人部屋にすることがあり、静かに過ごされることが多く見られます。作業中はとても真面目で、黙々と作業をされます。

ふだんから施設外就労とし、荷物の運搬作業にたずさわっています。株式会社ジャストコーポレーションの田中さんとYさんの会話から職員が気づかされたことがあります。

### (田中さん)

Yさんはこの運搬作業を頑張っていたいていますね。表情も明るく頼りになる。気さくに話もされ、作業場自体が明るくなる。時折、出勤時に表情が暗く、気持ちが沈んでいるときもあるけれど、作業を始めると、元気が良くなり、終わるころには楽しそうに話をされている。Yさんは身体を動かすことが好きなのかな？ケアホーム

でも元気に過ごしているのでしょうか？

### (Yさん)

いつも元気や。コンテンツの作業が楽しいでの。

### (田中さん)

(Yさんに向かい)ケアホームではジュースの飲みすぎがあるって聞いたよ。ジュース飲み過ぎて身体壊したら作業にも来られなくなっちゃうよ。僕とジュースは1日1本って約束できるかな。

### (Yさん)

田中さんとの約束ならしっかり守ります！しっかりみていてください！

### (田中さん)

ちゃんと様子を支援員さんから聞くからね。

施設外就労先の方には作業の中で利用者の方の作業に関する支援を行っていただいています。田中さんのお話から、Yさんの生活の部分まで気づてくださる

ことを知り、利用者の方々のことをじっくり見ていただいていることに気づきました。まわりの方々の協力もあり、利用者の方の変化が生まれるということに気づかされました。



会話を楽しむYさん(右)と田中さん



荷物の積み下ろし作業中・・・。

## 互いに磨きあい ながら

足羽ワークセンター第2事業所・足羽サポートセンターには、ハローワークで雇用・求職申請を同時期に行った方がお二人いらっしゃいます。お二人が最近お互いを意識しあい変化をできています。

AさんとBさんはよく一緒に作業をされています。お二人の作業の様子をよく知る職員に最近の様子を聞いてみました。

AさんとBさんは同じ作業をしながら、どうしても作業の速度や正確性に差が生じてきてしまいます。それは仕方がないことなのですが、それまでのBさんはそれほど自分の作業が遅れることに疑問をいだくことはありませんでした。しかし、求職登録をお二人でして

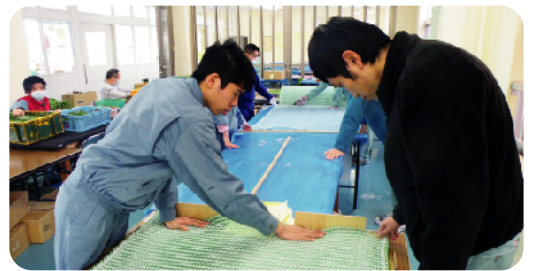
からBさんの中で何かが変わったと感じます。

作業中にもAさんの行動をまねしながら自分なりに作業の効率を上げようとする姿勢がみられました。また、返事やあいさつもBさんの中で意識して行おうとする様子が見られます。AさんもそんなBさんを見てか、一緒に作業を行うときに、自分のやり方や、工夫した点をBさんに伝える場面がみられます。

きっかけは本当にささいなことですが、利用者の方にとっては大きな変化をもたらしてくれるものと気づかされました。この良い状態がお二人をはじめ、他の利用者の方にとっても良い手本となることを願います。

職業指導員

山岸 優



ポイントを教えるAさん(左)とそれを聞くBさん(右)

お二人が行った求職登録がこんなにも大きな変化をもたらしてくれました。

職員にとっては日常に行っていることでも、利用者の方にとっては大きな変化をもたらしてくれ、るきっかけとなり得ることを感じました。

変化や気づきは日々利用者の方と過ごす中でたくさんあるものだと感じます。ともに働くからこそ、働くことを通しての気づきの、一つひとつを大切にしていきたいです。

みんなの広場

### ★発表★

## スキルアップコンテスト

平成22年3月3日に、福井県社会就労センター協議会主催の利用者の方の技術向上に向けた「スキルアップコンテスト」が開催されました。11施設、90名の参加者が、スピーチ、軽食作り、郵便袋詰め、電話対応の4部門に分かれ、互いに自分たちの力を披露していました。

その中の「接遇部門」(電話対応)で、足羽ワークセンターの寺野佐央里さんが見事1位という快挙を成し遂げました。ふだんは以前紹介した「議会食堂あすわ」で働いています。

☆寺野さん、おめでとうございます！☆

